

日本共産党杉並区議会議員

# くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2023. 7. 27 NO. 382

連絡先 荻窪5-15-19-704

☎ 080-5531-8236

区議会控室 ☎ 3312-2111 (内) 2319



↑ ホームページ

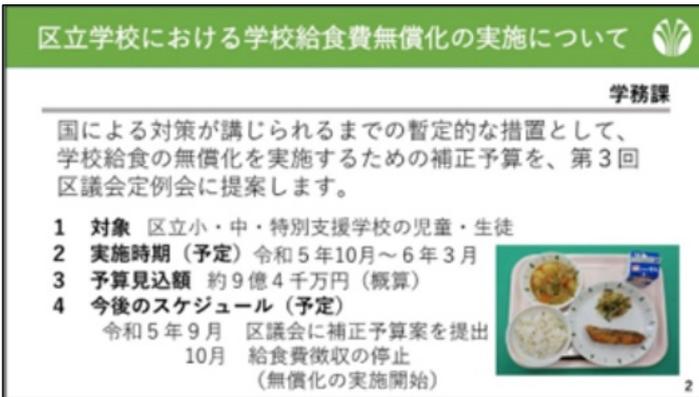


## 杉並区議会第3回定例会に提案 学校給食費無償化 10月から実施へ

7月12日(水)、岸本聡子区長が記者会見を開き、今年10月から学校給食費を無償化する方針を示しました。

### 区内64校が対象 予算額9億4千万円

無償化の対象となるのは、区立小中学校と特別支援学校あわせて64校に通う児童生徒(約2万9500人)です。実施期間は、今年10月から来年3月までで、無償化に必要な費用の約9億4000万円を盛り込んだ補正予算案を、9月11日から始まる区議会第3回定例会に提案します。来年度以降については、予算編成時に検討するとしています。



区長記者会見資料より

日本共産党区議団は、一貫して給食費無償化を求め続けるとともに、議案提案権を行使し、学校給食費の負担軽減条例も提出しました。(左下)

学校給食費の無償化や負担軽減は、東京23区の各区でも導入が進められており、杉並区を含めると20区が実施することに

### 区長「基礎自治体が一歩踏み出すことが重要」



記者会見の様子(区YouTubeより)

給食費の保護者負担は小学校では約5万2千円から約6万円、中学校では約6万5千円。アレルギー対応の給食は通常の1.3倍となるため、小学生では約6万8千円から約7万8千円、中学生では約8万5千円と子育て世帯にとっては大きな負担です。特に就学年齢の子どもが2人3人という多子世帯では非常に大きな負担となっています。

### 無償化を求め続けた党区議団の質問・条例提案(抜粋)

- 2017年第1回定例会 一般質問
- 2018年第3回定例会 一般質問
- 2019年第1回定例会 条例提案
- 2022年第4回定例会 一般質問
- 2023年第2回定例会 一般質問

お困りごと・ご相談は、お気軽に上記連絡先まで、お電話ください



記者会見をする小池書記局長

# 健康保険証の存続、マイナンバーカードへの一本化の中止を マイナ暴走止めよう

2023/7/11 日本共産党 アピール

日本共産党の小池晃書記局長は11日、国会内で記者会見し、「健康保険証の存続、マイナンバーカードへの一本化の中止を “マイナンバーカード暴走” を止めよう」と題するアピールを発表しました。

小池氏は、「街頭での訴えや署名活動に全力をあげてきたが、大変怒りが強い問題だ。さらに世論を盛り上げる運動を広げていくためにアピールを発表した」「問題の背景に何があるかも示し、この声をさらに広げ、(健康保険証の) 存続に持っていきたい」と述べました。



記者会見動画



緊急提案全文

## 1 不安噴出を無視したマイナンバー法改悪強行は許されない

- ✓ 自民、公明、維新、国民民主の賛成でマイナンバー改悪法が強行され、批判や矛盾が噴出しても保険証廃止などを強引に進められています。
- ✓ マイナカードを性急かつ強制的に国民に持たせようとして大混乱を招いた岸田政権の“マイナンバーカード暴走”に国民の怒りが広がるのは当然です。

どの世論調査でも「延期・中止」が7割超え、多くのメディアが「中止」や「見直し」を主張。医療関係者からは切実に保険証存続を求める声

## 2 命にかかわる健康保険証の廃止をやめ、存続を

- ✓ 医療機関で 5493 件ものトラブルが発生し、いったん 10 割を徴収した例が 1291 件あり、診察を受けずに帰宅してしまった人もいました。
- ✓ こんな状況でマイナンバーカードを運用し続ければ、個人情報にかかわるトラブルがさらに拡大する危険があります。
- ✓ 運用をいったん停止し、完全・確実な総点検で国民の不安を解消しなければなりません。

なぜこんなに急ぐのか

## 3 問題の背景には何があるのか

- ✓ マイナンバー制度は、医療、年金、介護など人生で受けた「行政サービス」のすべてと、個人の金融口座、資産をひも付けて、国が管理することによって、国民の所得・資産・社会保障給付を把握し、国民への徴税強化・給付削減を押しつけるものです。
- ✓ また財界の要望で個人情報ビジネスを推進するために、当初は検討もされていなかった健康保険証廃止とマイナンバーカードとの一本化をはじめ、膨大な量の個人情報を次々にひも付けようとしています。

個人情報ビジネスでの特定企業の利益拡大を「デジタル化による成長戦略」に位置づける政治が、国民に不安と不信を広げたマイナンバーカードの大混乱の根本にあります。

### 涼み処

熱中症の予防のため、外出時の休憩場所として一時立ち寄りが可能です。ぜひご利用ください。



涼み処ポスター

暑い日が続いています！区は、9月30日まで区立施設を【涼み処】として開放しています。お出かけの際、ちょっと立ち寄って、休憩にご利用ください！水分補給を忘れずに、熱中症予防をおこないましょう！

荻窪地域⇒男女平等推進センター、児童青少年センター、荻窪地域区民センター、角川庭園、大田黒公園、中央図書館、荻窪体育館、ゆうゆう荻窪東館、杉並保健所、地域包括支援センター（ケア24荻窪）

西荻南・南荻窪地域⇒地域包括支援センター（ケア24西荻）、南荻窪図書館、大宮前体育館、ゆうゆう荻窪館、地域包括支援センター（ケア24南荻窪）